

神の計画の発見

創世記四五章

(水)

しかし今は、私をここへ売ったことを悔やんだり、責め合ったりする必要はありません。命を救うために、神が私をあなたにたがたより先にお遣わしになったのです。(5)

3/

ヨセフはついに兄弟たちに自分の身を明かします。ヨセフの言葉に兄弟たちはどんなにか驚き、戸惑ったことでしょうか。けれども彼らはもつと驚くべきことを耳にします。それが今日の聖句です。兄たちがヨセフを売ったという事実を、神によって遣わされたヨセフは受け止めたのです。ヤコブ一家を飢饉から救い出すために、神が予めヨセフをエジプトに遣わしておられたという神の不思議な計画を見いだしたのです。苦しみや悲しみでしかなかった人生に光が当てられ、見事な光を放ち始めました。神を信じるということは、自分の人生を神の視点で捉え直すことです。そのとき、どんな人も自分の人生を肯定することが出来ます。私たちがもし、神の視点から自分の人生を捉え直すことが出来たなら、人生の意味が全く変わってくることでしょう。神にとって無駄な人生などないのです。